

令和8年度那覇市単位老人クラブ補助金 交付団体募集要項

那覇市では、老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付しています。補助金交付を希望される団体は、ちゃーがんじゅう課へお申込み下さい。

- 1 受付期間・場所 令和8年4月6日（月）から令和8年4月30日（木）
8：30～17：15（ただし12時～13時、土日祝日を除く）
那覇市役所本庁2階 ちゃーがんじゅう課 27番窓口

2 交付条件

以下の要件をすべて満たす団体について、申請を受け付けます。

（1）会員は、同一小地域内に居住する者とする。ただし、同一小地域で組織することが困難な場合は、当該小地域を越える区域における組織化を妨げないものとする。

○ 会員A（住所：泉崎1丁目）会員B（住所：泉崎2丁目）・・・

× 会員A（住所：泉崎1丁目）会員B（住所：牧志）・・・

（2）老人クラブには会員の互選による代表者1人を置くものとする。

（3）老人クラブは、組織及び運営に関する会則を設けるものとする。

（4）会員はおおむね60歳以上で、会員数は最小限30人以上とし、常時10人以上の会員が参加するものとする。

（5）年間を通して活発な活動を行い、原則として月1回以上の会合等を持つこととする。ただし年間10か月以上の活動があれば対象とする。

3 補助対象活動

各単位老人クラブの活動のうち補助の対象となる事業は、①教養の向上、②健康の増進、③レクリエーション、④地域社会との交流とし、年間にそれぞれ年間1回以上実施すること。

《活動例》

①教養の向上：工場などの施設見学、文化講演会など

②健康の増進：グランドゴルフなどの運動、健康に関する講演会など

※ふれあいデイサービスは、対象ではありません。

③レクリエーション：敬老会、ピクニックなど

④地域社会との交流：地域清掃、自治会合同募金活動、婦人会・青年会等との懇談会

4 補助対象となる経費

上記3①～④の事業に係る以下の経費について、補助の対象となります。

補助対象経費：講師謝礼金、消耗品費、切手代、旅費（クラブ本来の仕事の場合に限る）等

補助対象外経費：弁当代、飲み物代、備品購入費、那覇地区老連などへの負担金、祝儀、記念品、旅費（親睦旅行含む）等

5 補助金額

1 団体あたり 40,000 円 を上限とし、申請団体が多数あった場合は 1 団体あたりの補助金額を減額し、予算の範囲内で交付します。

6 申請手続

以下の書類を那覇市役所チャージがんじゅう課へ持参し、提出してください。

※書類提出時には老人クラブ印、代表者私印、振込予定銀行口座通帳を持参してください。

- (1) 老人クラブ補助金交付申請書（第 1 号様式）
- (2) 老人クラブ歳入歳出予算書（第 2 号様式）
- (3) 事業計画書（第 3 号様式）
- (4) 代表者届（第 4 号様式）※去年から変更が無い場合もご提出ください。
- (5) 会員名簿（第 5 号様式）
- (6) 会則
- (7) その他市長が必要と認める書類（必要な場合にお知らせします。）

7 補助金に係る手続きの流れ

- ①交付申請（令和 8 年 4 月 30 日（木）切） **※期限厳守です。**
- ②概算交付決定後、請求書を提出いただき、補助金振込（令和 8 年 6 月末日までに）
※申請状況により、振込が遅れる場合があります。
- ③実績報告：令和 9 年 3 月 10 日（水）切 ※時期が近付いたら通知にてお知らせします。
※2 月に実績報告書の様式一式をチャージがんじゅう課から各申請団体へ送付します。
※提出期限は厳守してください。

8 実績報告と、補助金返還について

実績報告時に上記「3 補助対象活動」となる①教養の向上、②健康の増進、③レクリエーション、④地域社会との交流 の 4 つの事業すべてについて、各 1 回以上行っていない場合や、補助対象経費が補助金額を下回るなど交付の条件を満たしていない場合は、補助金は那覇市へ返還となります。

実績報告時に提出していただく書類は以下のとおりです。令和 8 年度に補助金の概算交付を受けた各老人クラブへ郵送予定です。

- (1) 老人クラブ補助金実績報告書（第 8 号様式）
- (2) 老人クラブ歳入歳出決算書（第 9 号様式）
- (3) 事業実績書（第 10 号様式）
- (4) その他市長が必要と認める書類

【問い合わせ】

那覇市福祉部チャージがんじゅう課
在宅福祉グループ 直通 862-9010

令和〇年度 老人クラブ歳入歳出予算書

老人クラブ名(○〇〇クラブ)

歳入

科 目	予 算 額	説 明
会 費	120,000	50人×200円×12月=120,000
補 助 金	40,000	那覇市補助金
助 成 金	30,000	自治会より
寄 付 金	10,000	〇〇〇〇さんより
雑 収 入	0	
繰 越 金	0	
合 計	200,000	

記入例

申請数によって補助額が変わることもありますが、補助金上限額の40,000円と記入して下さい。

歳出

科 目	予 算 額	説 明	
補助対象経費	講師謝礼金	2,000	〇〇〇へ謝礼
	消耗品	6,000	紙、月刊誌等
	印刷製本費	7,000	写真引伸代等
	図書購入費	0	
	通信運搬費	5,000	電話料金、切手代等
	借上料	30,000	会場使用料、バス賃借代等
	旅費	32,500	手続きのための交通費、研修費等
	小 計	82,500	
補助対象外経費	食糧費	45,000	菓子、飲み物
	備品購入費	0	
	負担金	40,000	市老連20,000、地区老連20,000
	慶弔費	0	
	雑費	0	
	役員報酬費	5,000	1000×5人
	旅費	60,000	親睦旅行(バスツアー)
	小 計	150,000	
合 計	232,500		

記入例

補助対象経費であるため、補助金上限額の40,000円以上になるようにお願いし

内 容 説 明

1 歳 入

収 入 科 目	内 容
会 費	会員の納める会費
補 助 金	市より交付される補助金
助 成 金	老人クラブの運営に対して地元町内会等より助成される助成金
寄 付 金	会員や篤志家より寄せられた寄付金
雑 収 入	古新聞等の売却や預金利子などの収入。その他いずれの科目にも組み入れることのできないような収入。
繰 越 金	前年度の会計を終了した時点で生じた剰余金を当該年度の財源として繰り越すものをいう。

2 歳 出

	支 出 費 目	内 容
対 象 経 費	講師謝礼金	教養の向上、健康の増進、その他における講師に対する謝礼金。ただし、会員のなかの経験者が指導にあたる場合に謝金を支出することは許されません。また、慰安のための興行(音楽会、芝居等)に対する謝金としても使用できません。
	消耗品費	鉛筆、紙、筆、インク、グランドゴルフ用品、茶わん、フィルム代、新聞代、燃料費(灯油、ガソリン)その他消耗品とみなされるもの。ただし、趣味による老人クラブ活動において個人的な性格として使用する材料費・資料などの特殊な経費は、老人クラブ運営上の経費として老人クラブが負担することなく、そのサークルに参加する会員に負担してもらうこと。
	印刷製本費	各種資料印刷代、写真引伸代、パンフレット、会報、その他

対 象 経 費	図書購入費	クラブ運営用の参考書、その他会員の教養の向上、健康の増進、地域社会との交流等のための図書、雑誌、週刊誌、月刊誌等を購入したとき。
	通信運搬費	電話料金、ハガキ代、切手代等の通信費。小荷物等の送料。
	借上料	学校その他でテープレコーダー、ピアノ、オルガン、映写機、フィルム等を借りた場合。清掃活動のためのリヤカー、シャベルなど借りた場合。公民館、ホール等を借りた場合。バスを借りた場合。
	旅費	クラブ本来の仕事で出かけた時、交通費として役員に支給される場合
対 象 外 経 費	食糧費	菓子、弁当、飲み物、調味料等食事用に購入するとき。
	備品購入費	碁盤、将棋盤、座布団等備品になるものを購入したとき。会旗などもこの中に含まれる。
	負担金	老人クラブ支部、市老連に対する会費等
	慶弔費	喜寿の祝・米寿の祝・誕生祝等の祝儀及び記念品購入費、病気見舞金・香料についての支出
	旅費	対象経費以外の旅費
	雑費	上記までの費用で支出することが適当でないものを支出する場合。

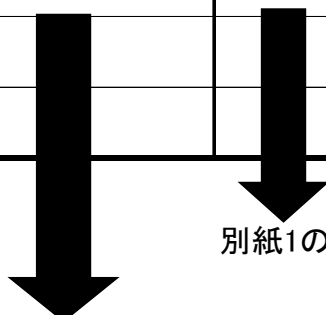
令和〇年度事業計画書

老人クラブ名 ○〇〇老人クラブ

実施予定 月 日	事業の種類	事業の内容	参加 会員 数	備 考
10 月	12日	レクリエーション	敬老会(還暦、古希、カジマヤー)	40
	25日	地域社会との交流	学童クラブ、児童との交流	25
	日			
11 月	日	地域社会との交流	地域清掃活動	30
	日	レクリエーション	ハイキング	40
	日			
12 月	3日	健康の増進	栄養士による栄養改善講座	45
	20日	レクリエーション	忘年会	45
	日			
1 月	23日	レクリエーション	花	
	29日	地域社会との交流	地	
	日			
2 月	15日	地域社会との交流	地域清掃活動	30
	20日	レクリエーション	民謡・舞踊大会	35
	日			
3 月	3日	教養の向上	那覇市清掃工場施設見学	25
	日			
	日			

記入例

①教養の向上 ②健康の増進 ③地域社会との交流 ④レクリエーションを必ず年1回以上行うこと。



別紙1の「事業活動内容(例示)」を参考にしてください。

別紙1の「事業活動内容(例示)」にある種類から選んで記入して下さい。

事業の活動内容(例示)

種類	内 容
教養の向上	講演会 話し合い(体験談、悩みごと相談、討論会、研究発表) 見学(老人ホーム、学校、工場等の社会施設見学) 鑑賞(映画、音楽会) 趣味(俳句、短歌、琉歌、書道、読書) 刊行物(機関誌、雑誌)
健康の増進	健康診断 軽運動(体操、歩行、ゲートボール) 講座(保健、衛生、健康教室)
地域社会との交流	清掃(道路、公園、公民館) 寄贈(雑巾、花いっぱい運動、ゴミ箱) 協力(募金、交通安全、留守番、パトロール、街灯点滅) 地域内の懇談(婦人会、青年会、子ども会) 慰問(老人ホーム、児童福祉施設、寝たきり老人、一人暮らし老人) クラブ公開(作品展、住民とのコンクール) 保育所、子供の遊び場等への奉仕活動
レクリエーション	ゲーム演芸(碁、将棋、民謡、踊り) 鑑賞会(花見、月見、映画、音楽会) 会合(新年会、忘年会) 旅行、ハイキング お祝い(還暦、古希、生年祝い)
その他	上記以外にクラブの目的達成のため必要な活動

会 員 名 簿

※役職についていない方は住所は字までの記載

作成年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

※役員以外は電話番号の報告は不要です。

クラブ名(○○○クラブ)

※役員はすべて記載してください。

NO	氏 名	性別	年齢	住 所	電話番号
1	那覇 太郎(会長)	男	77歳	那覇市前島1-2-3	856-1111
2	那覇川 花子(副会長)	女	70歳	那覇市前島4-5-6	856-2222
3	那覇本 タケシ(会計)	男	65歳	那覇市前島7-8-9	856-3333
4	首里 花子	女	68歳	那覇市前島	
5	首里 太郎	男	75歳	〃	
6	首里 よしこ	女	71歳	〃	
7	首里 はじめ	男	66歳	〃	
8	首里 弘	男	70歳	〃	
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

注:名前・性別は
正確に記入し、提出
してください。

記入例